



平成 28 年 2 月 4 日

各 位

| | |
|---------|---------------|
| 上場会社名 | ヤマハ株式会社 |
| 代表者 | 代表取締役社長 中田 卓也 |
| (コード番号 | 7951) |
| 問合せ先責任者 | 経営管理部長 西山 靖 |
| (TEL | 053-460-2158) |

連結子会社株式の減損処理及びのれんの一時償却による 特別損失の計上に関するお知らせ

当社は、平成 28 年 3 月期第 3 四半期累計期間（平成 27 年 4 月 1 日～平成 28 年 12 月 31 日）において、当社が保有する連結子会社株式の減損処理（個別決算）及び、のれんの一時償却（連結決算）を行い、特別損失を計上いたしましたのでお知らせします。

記

1. 連結子会社株式の減損処理（個別決算）

当社が平成 26 年 1 月に完全子会社化した Line 6, Inc 及びその子会社の業績、及び同社の商品企画・開発力等を活用した成果出しが当初計画から乖離したため同社株式の減損処理を行い、関係会社株式評価損として 8,493 百万円を特別損失に計上いたしました。また、子会社支援引当金繰入額として 209 百万円を特別損失に計上いたしました。

当初計画から遅れが生じておりますが、同社の業績は回復基調にあり、またグループ全体でシナジーの創出に取り組み、今後も新たな顧客価値の創造と業績の改善に努めてまいります。

なお、個別決算で計上した特別損失は連結決算では消去され、「2. のれんの一時償却（連結決算）」に記述する特別損失が連結業績への影響額となります。

2. のれんの一時償却（連結決算）

個別決算において、上述の減損処理を行ったことに伴い、連結決算において同社に係るのれんの一時償却を行い、のれん償却額として 4,516 百万円を特別損失に計上いたしました。

3. 連結業績への影響

上記の特別損失 4,516 百万円は、本日公表の 2016 年 3 月期第 3 四半期（累計）連結業績、及び通期連結業績予想に反映しております。（本日公表の「2016 年 3 月期第 3 四半期（累計）連結業績の概要と通期連結業績予想および配当予想の修正について」を参照下さい）

以 上